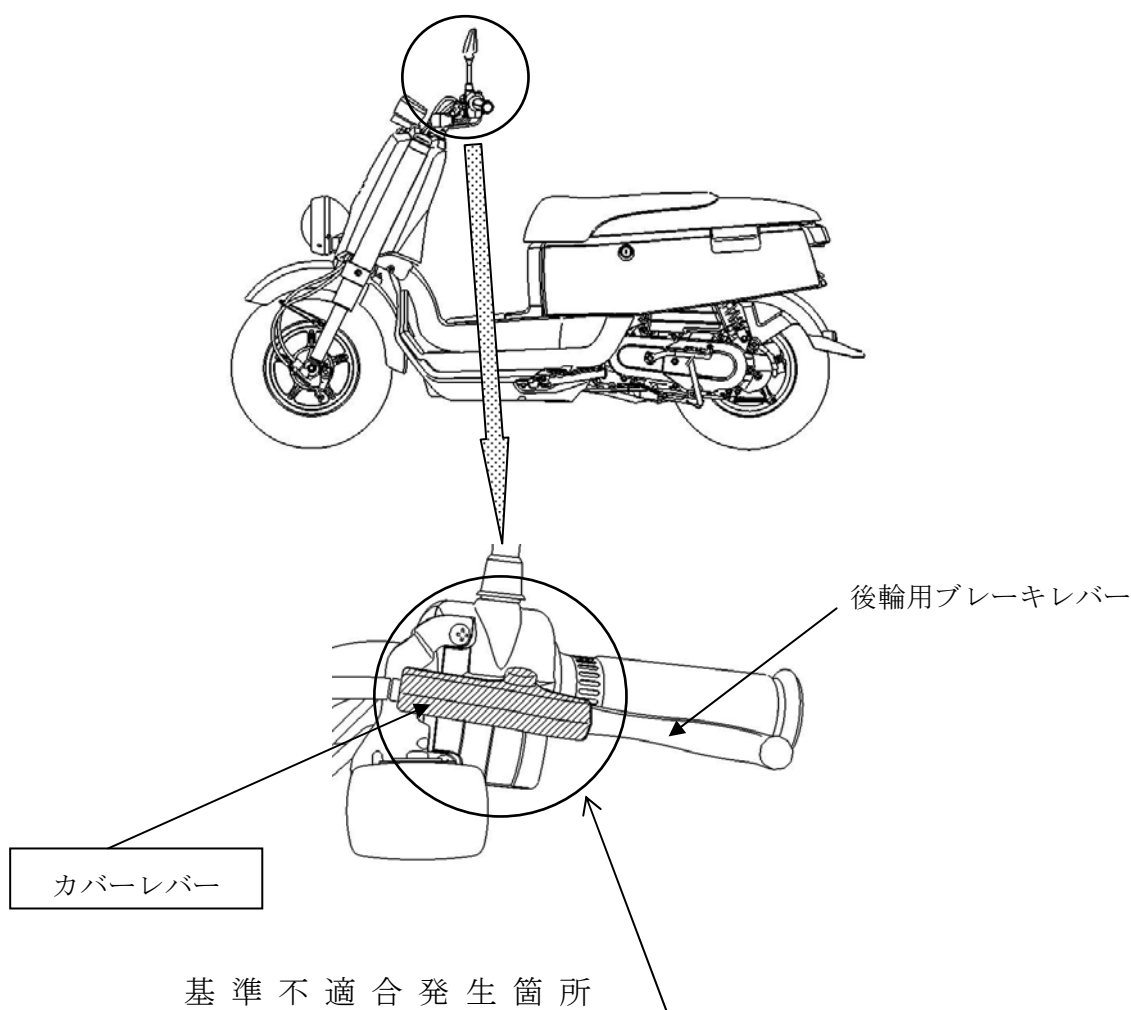


改善箇所説明図②



後輪制動装置において、ブレーキケーブル周りの防水構造が不適切なため、雨天時の走行等により、当該ケーブル内部に水が浸入することがある。そのため、外気温が氷点下の環境において当該ケーブル内部に滞留した水が凍結し、最悪の場合、ブレーキ操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、後輪制動用ブレーキケーブル内をエアブローして水分を除去し、後輪用ブレーキレバーにカバーレバーを追加する。

識別：外観により容易に識別できるため、特別な識別は行なわない。

注： は新規追加の部品を示す。